

二〇二三年九月一日(参加者二名)

|                  |      |                  |      |
|------------------|------|------------------|------|
| 波うちて通路掃きゐる風の萩    | こすもす | 終戦日知らぬといふ子インタビュー | よう子  |
| 参拝の裳裾に触るる風の萩     | 満天   | 結界を超えゆく風のこぼれ萩    | なつき  |
| 萩こぼる表参道石畳        | はく子  | 萩の枝神籤重しと垂れにけり    | ぼんこ  |
| 終戦日不戦の誓ひな忘れそ     | 明日香  | 幸せといふ古い母の終戦日     | せいじ  |
| グアム知らず祖父も知らずや終戦日 | あひる  | すいとんがグルメともなり終戦日  | もとこ  |
| 写経いま萩咲く庭に目を休め    | みづき  | 手に熱き夕刊届く終戦日      | みづき  |
| 心字池点描のごとこぼれ萩     | わかば  | 昼餉の箸置きて黙禱終戦日     | こすもす |
| 蹲も笥も萩の屑まみれ       | うつき  | 庭隅に吹き溜まりたる萩の塵    | うつき  |
| 紋幕の寺門潜れば萩の風      | せいじ  | 足早の法衣の裾に萩纏れ      | よう子  |
| 空木箱出しては祖母の終戦日    | もとこ  | 抱き寄せて抱き寄せてまた萩括る  | うつき  |
| 道しるべ隠さふ萩の花ざかり    | 豊実   | こぼれ萩瓶の目高に小突かるる   | うつき  |
| 終戦日語る白寿の紙芝居      | かかし  | 戦争は地獄と洩らす終戦日     | 智恵子  |
| ウォーキング足を延ばして萩の道  | 隆松   | センターライン歩く鴉や終戦日   | なつき  |